

青木拓磨プロフィール

青木 拓磨 (あおき たくま)

1974年2月24日 群馬県渋川市出身)



日本のオートバイ・ロードレースライダー、現在はプロレーサー。「青木三兄弟」の次男であり、兄は青木宣篤、弟は青木治親（オートレーサー）。

1997年にオートバイの世界選手権シリーズ最高峰の500ccクラスで世界ランキング5位に入るなど活躍した。翌1998年の練習走行中の転倒事故以降、車いすで生活し、四輪に移って2007年にレースに本格復帰した。2018年からル・マン出場に向けて、欧州のレースに参戦するなど準備を続けてきた。2021年8月に行われたル・マン24時間に出場し、無事完走を果たした。

レースの傍らでは障害者向けに手動装置付き自動車でのサーキット走行スクール『ハンドドライブレーシングスクール』とオートバイ貸与をしてグループ走行する耐久レース『Let'sレン耐』を主催する。

公式 YouTube チャンネル：[青木拓磨のモータースポーツチャンネル](#)

戦歴：

1995年 世界選手権第3戦 JAPAN GP 500cc クラス 3位

全日本選手権スーパーバイククラス チャンピオン

1996年 全日本選手権スーパーバイク2年連続チャンピオン

世界選手権スーパーバイク 優勝

1997年 世界最高峰ロードレース世界選手権500ccクラス 世界ランキング5位を獲得

1998年 栃木のテストコースにて、テスト中に転倒し脊髄損傷を負う

1999年-2001年 HRC助監督に就任 鈴鹿8時間耐久3年連続優勝

2007年 FIA アジアクロスカンントリーラリー T2-G 2位 (総合7位)

2009年 ダカールラリー参戦

2011年 FIA アジアクロスカンントリーラリー 総合3位 T1-D クラス 3位

2012年 スーパー耐久ST-2クラス ランキング3位獲得

2013年 FIA GT ASIA FUJI ラウンド参戦 GTMクラス 5位

FIA アジアクロスカンントリーラリー 11位

2014年 FIA GTASIA GTMクラス ランキング2位 (優勝3回)

FIA アジアクロスカンントリーラリー 4位

2015年 FIA GT Asia "GT M-class" Ranking 5th(LAMBORGHINI GALLARDO GT3)

FIA AXCR 総合9位 T1 クラス7位
2016年 FIA Asian Le Mans series GT cup class Champion (PORSCHE CUP GT3)
FIA AXCR 総合17位 T1 クラス9位
2017年 FIA AXCR 総合6位 T1 クラス5位
2018年 FIA VdeV endurance championship LMP3 クラス3位3回
2019年 FIA Ultimate CUP endurance LMP3 クラス 3位2回
FIA AXCR 総合13位 T1 クラス9位
鈴鹿8時間耐久で24年ぶりにバイクに乗る
2021年 FIA 世界一の車のレース ルマン24時間へ参戦完走